



スポーツバイクニュース

～中級レベルのメカニック向け実践的作業事例～

平成29(2017)年7月31日 Vol. 17

隔月発行

今泉紀夫のMTB診断術—Vブレーキを油圧式ディスクブレーキに交換

このMTB診断術は、自転車販売店でのMTBの修理・調整作業を紹介しています。ワークショップモンキーの今泉紀夫さんが、自身の経験に基づいた実際の事例から作成したモデルケースです。自転車販売店の中級レベルのメカニックを対象にしているため、基本的な名称、説明等は省略しています。作業は必ずメーカーマニュアルに従って行ってください。

お客様が説明した内容

友人からMTBを譲り受け日常生活の中で利用していました。
次第にこのMTBが気に入ってきたので、スポーツ走行をしたくなり初めて来店しました。
今のMTBにはVブレーキが装着されているが、油圧式ディスクブレーキに交換したい、との希望でした。
ところが、油圧式ディスクブレーキには様々な製品規格があるため、多くの情報を整理できないまま頭が混乱している状態で来店した、という説明をされました。

MTBの利用状況を確認

このお客様は半年程前に友人からMTBを譲り受けただけでした。譲り受ける際にMTBは室内で保管するように友人から言われたので、それを守っているとのこと。日常生活で利用しているだけなので、それ程走っていない、とお話でした。

MTBの状態を確認

お客様の友人はショップで定期的に点検整備をきちんとしていて、MTBはとてもよい状態でしたが、多少使用感がでていました。スポーツ走行用モデルで、大切にされていたのが伝わってきました。幸いにもお客様と友人の体格はほぼ同じということでしたので、MTBのサイズも同じでした。

作業方針の説明

初めて見させていただいたので、まずはMTBの点検を行いたい旨お客様にお伝えします。お客様の了解を得た後、各部を点検していきました。フロントサスペンションとリアサスペンションが装着されていたので、特に入念に点検しました。そしてリアは8速でした。

点検した限りではMTBの状態には問題がありませんでした。お客様は「Vブレーキから油圧式ディスクブレーキに交換したい。」というご希望でしたので、フロントサスペンションとフレームのキャリアマウントも併せて確認しました。お客様に対して油圧式ディスクブレーキについての情報を整理しながらお話し、今後の作業方針についてご説明しました。



上段：油圧式ディスクブレーキ用ブレーキレバー
8速対応シフトレバー
下段：Vブレーキ用ブレーキレバー
8速用シフトレバー

作業上の注意

このMTBのフロントサスペンションにはポストマウント、フレームにはインターナショナルマウントが装着されています。次にディスクローターですが、前後のハブがディスクブレーキに対応していませんでした。そして、前後のホイールの状態は大なり小なりのダメージを受け少し振れていました。ディスクブレーキに対応したホイールに前後とも交換した方がよいのではないかと判断し、お客様に説明し了解を得ました。結局、ポストマウント(フレームはポストマウントアダプター使用)、6穴ボルトタイプに仕様は決定しました。ディスクローター径は前後160mm、油圧式ディスクブレーキ用ブレーキレバー、8速に対応したシフトレバーに交換します。

後ハブにスプロケットを装着する場合、現在の10～11速用のフリーハブは旧来の8速用スプロケットに比べて長いため、スペーサーを使用しなければなりません。スペーサーはメーカー専用品の他に汎用品の利用も可能です。

交換作業の中でブレーキホースが長い場合には、ブレーキホースを切断し適正な長さにしてからブリーディングを行います。

Vブレーキに比べると油圧式ディスクブレーキは、ブレーキタッチがよくなりスポーツ走行時でも適正な制動力を得やすくなります。特に雨などによるウェットコンディションでも制動力が左右されにくい特徴があります。

なお、Vブレーキ用のブレーキアームとシューを取り外した後、Vブレーキ台座が突起物にならないように、養生することを忘れないようにしましょう。

最後に

今回、MTBのスポーツ走行用に適した油圧式ディスクブレーキへの交換作業を取り上げました。交換したことによりMTBが今はよい状態でも、これから時間が経っていくと部品の劣化・摩耗やお客様の体の変化等に伴い、MTBの構成部品、セッティングなどが変わっていくことも予想されます。

MTBを楽しむことはお客様にとって大切な人生のひとつになっています。お客様と日々寄り添いながら、安全にMTBを楽しんでいただくことを忘れずに作業を行うことが大切だと、再確認した一日となりました。



左側：油圧式ディスクブレーキ用キャリパー
右側：Vブレーキ用ブレーキアームとシュー



6穴ボルトタイプのハブ



フロントサスペンション：ポストマウント



フレーム：インターナショナルマウント



<監修>

ワークショップモンキー 今泉紀夫(いまいずみ のりお)

URL: <http://www.monkey-magic.com/> 住所: 東京都豊島区高田 3-13-6-102

MTBメンテナンス解説書の監修を手掛け、知識と技能は国内トップクラスにある。

オリジナルフレームの開発でも有名。SBM(スポーツバイクメカニック)認定講師

<発行> 一般財団法人自転車産業振興協会 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 4階

電話：03-6409-6922 FAX：03-6409-6868

<http://www.jpior.jp>